

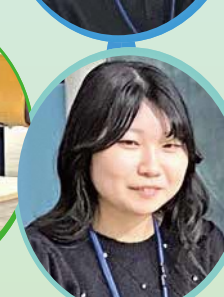
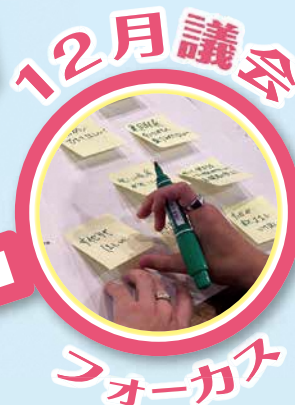


かめおか 市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2025年(令和7年)1月31日



「JA土地取得・公園整備など補正予算可決」
わいわい
わになり
わがまちトーク開催!!
わがちあえた!





さらに話しやすく 充実のわがまちトーク
松山（進行役） 「わがまちトーク」は3団体と実施しました。子育て支援を行う「かめたんレザミットe」さんから申し込みがあった

座談会で
1年の活動を
振り返ったよ



さらに市民にとって身近な議会へ

●さまざまな取組が他都市でも注目●

身近で分かりやすい議会活動を目指す広聴部会では、事前に「ファシリテーション研修」を受けて新手法を導入した「わがまちトーク」や「子ども議場見学会」を行いました。また、亀岡市議会では初の試みとなる「議会モニター制度」導入も、市民の声を生かす取組として注目されています。今回、広聴部会のメンバーが、この一年を座談会で振り返りました。

たほか、「私たちの会実行委員会さんや「本梅町自治会」とさんと実施できましたね。

山本 事前に議員団研修を行い、これまでとはガラリと変わった新しい手法で行うことができ、研修の効果があつたと感じました。参加者全員が意見を言える場となりました。

林 よかったですね。みんな深い話ができまして、何よりも、みなさんの笑顔が印象的でした。さらに議会を知ってもらうためには、「わがまちトーク」や昨年実施した街頭インタビューのように、こちらが町なかへ出向く機会をつくっていくことが必要だと感じましたね。

服装自由でリラックス 話しやすさを目指す

片山 多世代が集うことで、互いを知ることにもなり、議員と市民の垣根を越えた交流の場になると思えました。市民と議員が同じ目線で、質疑というよりも対等にコミュニケーションができる環境づくりが必要だと感じました。

林 他都市ではね、服装をスーツではなくラフなものにしたり、飲食ありのカフェスタイルにしたり、リラックスして話しやすい場になっている。亀岡もこのままさらに充実させていきたいですね。

山本 いいですね。あとは参加する議員に女性議員が

少ないという意見もあったので、ぜひ今後は女性議員もバランスよく配置して、幅広い意見を引き出す場にしていくことも大事だと感じます。

2回目でもさらに充実 子ども議場見学会

松山 2回目となった「子ども議場見学会」は1回目に改善を加えて、より充実しましたね。

山本 そうでした。2年連続で申し込んでいただいた方もいました。初回開催の時に緊張のあまり泣いてしまった子どももいて、嫌になっちゃったかな？って心配してましたが、なんと今年も参加してくださり、堂々と演説で挨拶する姿を見て感動しました。

片山 楽しい空気感は大事です。今後は募集方法も考えて、SNSなども活用して若い人へも情報を届けたいです。

議会モニターを 若い人へ広げたい

松山 議会モニターさんは、普段、傍聴の少ない常任委員会にも熱心に足を運んでくださり、しっかり見ていただきました。

片山 より身近に議会の仕事を感じていただけたと思います。若い人へも議会を知ってほしいため、学生モニターなどがあってもいいと思います。

林 モニターさんの存在は、議会に新たな刺激をいただいています。3月の報告にも注目したいです。

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく



わがまちトークが復活したんだね。

亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる



石田梅岩イメージキャラクター しんがくん

そうだよ。今回からは今までと違う手法を取り入れて、参加者全員の思いや考えが表現できて、お互いに知ることができたので、どの会場でも好評だったよ。

【3・4・5ページへ】

議会モニターの皆さんも積極的に活動されたんだってね。



議会モニターの皆さんは、一般質問・各委員会を傍聴されたり、インターネット中継を視聴されるなど、精力的に活動してくれたんだ。また、議会だより最終ページの「市民の声」にも寄稿してもらっているよ。3月には意見をまとめていただくので、議会もそれを受け止めて議会活性化に生かせるといいね。

【3・15・16ページへ】

ところで、12月議会ではどんなことが議論され、何が決まったの？



市民に必要な事業を行うための補正予算や条例が決まったよ。補正予算は全議員が賛成したけど、JAの土地を14億円で買った、運動公園やプールの整備に7億円ほど使ったりするので、市民にちゃんと説明できるように、審査を担当しない議員から本会議での質疑（*）が平成26年度以来に行われたし、担当する委員会でも時間をかけてしっかりと審査したんだ。

【6・7ページへ】

*本会議の質疑とは？

議案は担当する3つの委員会に分けて審査されますが、その前に本会議で議案に対して不明な点があればどの議員も質疑することができます。

条例関係

- ・かめおか乳幼児教育センター条例の制定
- ・亀岡市職員等の旅費に関する条例の一部改正 など

補正予算

- 【一般会計】
- ・災害対策経費
 - ・公園緑地整備事業費
 - ・食農ブランド事業経費 など

【※詳細は6ページへ】

可決した主な議案は次の通りだよ



リニューアルしたわがまちトーク
―取り入れた手法は参加者から好評―

新たな土地取得や公園整備を含む
補正予算を全会一致で可決した
12月議会

たくさん話せて
よかった

多様な意見に
学べた

新たな手法で収穫 あり！「わがまちトーク」レポート

10月8日「かめたんレザミtetote」

10月18日「本梅町自治会」

11月7日「はたちの会実行委員会」

なるほど。
そんな考え方も
ありだね



わたしも
この意見に
賛成！



見る

全部まわって、
全部読む
～全員の思いを
知ることが出来る～

まちづくりには、もっと若い
人の意見を採用すべきだ。
この場所に次は若い人がいる
といいな。
(本梅町)

周辺部に住んでいても、ぼくたち
は車で移動できるが、それができな
くなった高齢者にはバスが必要。
(はたちの会実行委員／育親中卒業生)

思う
考える

「二人の思い」から
「まちのみんなの思い」へ

～参加者の意見や感想から～

亀岡について考える
ことが楽しかった

思いを伝えることが
できてよかった

自分の意見に答えて
いただき理解が深
まった

緊張したけど、議員
の皆さんが意見が出
やすい雰囲気をつ
くってくれた

今回のやり方はとて
もよかった

◆上の二つの声が象徴的でした。別日の違うテーマではあ
りますが、同じ地域の、違う世代・立場の人が、お互い
のことを思いやって、意識して話されており、見事に関
わり合っていることに感動します。
初めは、自分の思いや願いを書くのですが、交流する中で、
みんなの思いや願いに変わっていくんですね。
次は同じ場で語り合えたらいいですね。
◆右の感想からも、今回の手法はとても効果があり、参加
者みんなの思いが大事にされ、とっても楽しいものにな
りました。今年は、さらに改良を加えて開催します。
(広報広聴会議)

書く

頭に浮かんだら何でも表現する
～書き込みでも付箋でもOK～



▲ かめたんレザミ tetote と
「亀岡ならではの子育ての良し悪しトーク」



少しでも堅苦しさを
減らせるよう、
参加者の名札も
シールに手書きで
作りました。



▲ 本梅町の方々と
「活気のある本梅町のまちづくりについて」



▲ はたちの会実行委員会と
「10年後の亀岡について」

話す
聴く

書いたことについて聴き合う
～議員はファシリテーター(*)に徹して～



議員も研修を受けて
臨みました



*ファシリテーションとは

会議や研修、議論などの場において、会が
スムーズに進むように、発言しやすい雰囲気
をつくるなど、参加者を誘導したり、進行を
サポートしたりすること。

本会議での討論

※討論の内容はこちらをご覧ください



議員名	件 名	賛成/反対
松山 雅行議員	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	反対

全員賛成で可決した議案

各議案の内容は、亀岡市ホームページに掲載しています。詳しくはこちら



付託先	件 名	結果
総務文教常任	令和 6 年度亀岡市一般会計補正予算(第 4 号)	可決
	亀岡市職員等の旅費に関する条例の一部改正	//
	亀岡市交流会館条例の一部改正	//
	ギャラリーかめおか(ほか 5 件)に係る指定管理者の指定	//
	財産の取得について	//
	令和 6 年度亀岡市一般会計補正予算(第 5 号)	//
環境市民厚生常任	令和 6 年度亀岡市一般会計補正予算(第 4 号)	//
	令和 6 年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算(第 2 号)	//
	令和 6 年度亀岡市病院事業会計補正予算(第 1 号)	//
	かめおか乳幼児教育センター条例の制定	//
	ふれあいプラザに係る指定管理者の指定	//
	令和 6 年度亀岡市一般会計補正予算(第 5 号)	//

付託先	件 名	結果
環境市民厚生常任	令和 6 年度亀岡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)	可決
	令和 6 年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算(第 3 号)	//
	令和 6 年度亀岡市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第 1 号)	//
	令和 6 年度亀岡市病院事業会計補正予算(第 2 号)	//
産業建設常任	令和 6 年度亀岡市一般会計補正予算(第 4 号)	//
	令和 6 年度亀岡市水道事業会計補正予算(第 2 号)	//
	令和 6 年度亀岡市下水道事業会計補正予算(第 1 号)	//
	亀岡市土づくりセンター(ほか 4 件)に係る指定管理者の指定	//
	財産の無償譲渡について	//
	令和 6 年度亀岡市水道事業会計補正予算(第 3 号)	//
付託省略	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
	議員の派遣について	可決

※菱田光紀議員は、議長職のため表決権はありません。

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など



各議案の内容は、
亀岡市ホームページに
掲載しているよ。

賛否の分かれた議案

○賛成

×反対、態度保留など

会派名	新清流会						亀岡有志の会		経政会				共産党議員団		公明党議員団		かめおか党		無会派				
議員名	法貴隆司	小林 仁	大石 慶明	小川 克己	福井 英昭	西口 純生	原野実生子	山本 裕也	木村 勲	大塚 建彦	浅田 晴彦	平本 英久	齊藤 一義	大西 陽春	片山 輝夫	三上 泉	林 徹司	富谷加都子	山本由美子	竹内 博士	土岐 新	梅本 靖博	松山 雅行
付託先	件名・結果																						
総務文教常任	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正						可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
付託省略	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正						可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×



人事関係

◆次のとおり人事議案に同意しました。
【亀岡市固定資産評価審査委員会委員】 工 藤 立 子氏

総務文教常任委員会

一般会計補正予算(第4号) 可決(全員賛成)

○JA土地取得、防災拠点等の整備へ

・災害対策経費
15億457万

5千円増

余部町にある現JA本店等の敷地(約1万4931平方メートル)を取得し、大災害発生時の活動拠点として整備を図る。そのほか吉川町野水防災拠点整備工事費増への対応と寄附予定のトイレトレーラー牽引車両の諸経費などを増額する。

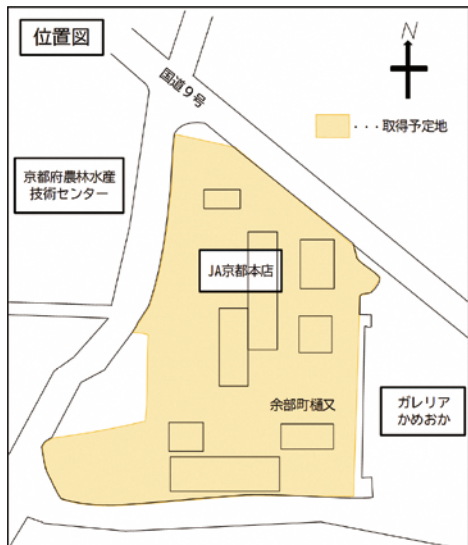
【主な質疑・意見】

問 土地の権利関係の整理は。

答 一部抵当権が設定されていたが、現在は解除されている。

問 平時時には防災倉庫や学校給食センターとして、有事には避難所や応急的な食事提供ができる施設として、各地に防災・食育センターが建築されているが、そのような考えは。

答 さまざまな事例を研究し、平時時の運用と災害時における計画について検討していきたい。



環境市民厚生常任委員会

○かめおか乳幼児教育センター開設

かめおか乳幼児教育センター条例の制定
可決(全員賛成)

令和7年度から乳幼児施設、小学校、福祉施設など子どもに関わる機関と相互に連携し支援を行う、かめおか乳幼児教育センターを亀岡こども園に開設。

【主な質疑】

問 センター開設により発達検査はどのように行われるのか。

答 現在、乳幼児健診などで発達に不安がある場合、保健センターで検査をしている。新たな取組として臨床心理士などが乳幼児施設を訪問し、保護者や保育士から相談を受け、発達に課題が見つかった子どもは乳幼児教育センターで検査していければと考えている。

○充実した医療サービスを提供

亀岡市病院事業会計補正予算(第1号)
可決(全員賛成)

・建設改良費
300万円増

企業版ふるさと納税でいただいた寄附金を活用して医療機器を購入する。病院の診療体制の充実を図り、安定した医療サービスの提供に努める。

【主な質疑】

問 経年劣化などにより医療機器の購入や更新が必要になると思うが、今後の見通しは。

答 医師などから機器を購入、更新してほしいと多くの要望があるが一度に全て新しくすることはできないため、重要性、緊急性、導入年数を考慮し、計画的に対応していきたい。

産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第4号) 可決(全員賛成)

○プラントベースフードの普及へ

食農ブランド事業経費
52万4千円増

農業のさらなる付加価値の向上に向け、植物由来の食品であるプラントベースフードに着目し、食関連産業全体の活性化を目指すための経費を増額する。

【主な質疑】

問 全国都市緑化フェア・京都丹波との連携は。

○全国都市緑化フェア開催に向けて

公園緑地整備事業費
6億100万円増

緑化フェアの開催に向けて、亀岡運動公園の魅力さらに高めるための整備に要する経費を増額する。

【主な質疑】

問 具体的な整備場所と内容は。

答 亀岡運動公園では、野外ステージの切り下げや大型遊具・ボードウォークなどの新設を

答 食農は、緑化フェアの基本構想の一つであることから、担当部局と十分に連携して取り組む。

【指摘要望事項】
プラントベースフードの推進事業について、分かりやすく市民周知に努め、オーガニック・ビレッジ宣言とあわせて取組を推し進められたい。

行い、保津川水辺公園では、湿地帯エリアや上下水道などの整備を実施する予定である。

【指摘要望事項】
緑化フェア終了後も、整備した公園を市民が有効に活用し、今ある公園の魅力さらに発信できるよう設計に当たるとともに、事業計画の進捗状況を適宜議会に報告されたい。



12月議会では、21人の議員が一般質問(※)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(※)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。
- 発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。 [亀岡市議会 議会中継](#) [検索](#)
 ※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

京都・亀岡バルーンフェスティバル2025の実施内容は



浅田 晴彦 議員

間で開催する。内容については、競技飛行、係留体験搭乗、気球教室を3日間予定しており、夜間のバルーンイリュージョンも検討している。



気球から見たサンガスタジアム

浅田 亀岡市で3回目となる京都・亀岡バルーンフェスティバル2025が開催される予定であるが、実施予定日と実施内容は。

市長 令和7年4月4日から6日の3日

亀岡市の集客力向上を目指してマンホールを活用する考えは

浅田 亀岡市を訪れる観光客増加を目指す取組として、「ポケふた」を活用してはどうか。

上下水道部長 本市でも、過去に導入を検討したが、製造予

定数を大幅に上回る問い合わせがあり、現在、新規設置希望の受付を停止されている状況である。今後、受付状況を確認し、マンホールを活用した取組を検討していきたい。

育親学園新校舎建設について問う



木村 勲 議員

木村 令和6年3月議会では、令和8年3月に完成予定とされていたが、先日、地元の説明会で1年遅れると説明があったと聞く。今後の対応は。①今年度の入札結果は。②建設内容の変更は。③自校式給食の内容変更は。④建設中はグラウンドが使えないが対策は。また、サンガスタジアムでイベントを開催する考えは。⑤建設中の防音対策は。⑥道路から学校へ上がる階段の改修予定及び屋根を設置する考えは。

市長 ①8月に1回目の入札を行ったが

参加事業者がなかった。9月に2回目の入札を行い、1社応札があったが、予定価格に達せず不調。工事の積算金額・参加条件を見直し、令和7年1月29日に開札予定。②変更はない。③地元食材を活用した自校式給食に変更はない。④学校敷地内に仮設グラウンドを設置し、旧本梅小学校のグラウンド・体育館も使用する。体育祭などの行事は市内のスポーツ施設を使用予定。スタジアムの利用は教育委員会と協議していきたい。⑤周囲に防音シートを設置し遮音する。⑥新校舎完成を待たず早期に改修工事を実施したい。屋根の設置については階段完成後に議論していきたい。

健康保険証を残して、国民皆保険を守るべきでは？



大西 陽春 議員

大西 亀岡市が令和7年秋に発行を予定している資格確認書の有効期限は。

市民生活部長 最長

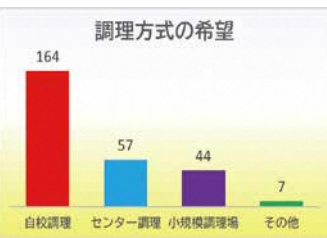
の5年としているが、前期高齢者と後期高齢者の医療制度は、負担割合の記載が必要のため、1年ごとの更新となる。

大西 マイナンバーカードの取得は任意であり、保険証存続が国民にとって一番安心すると思う。

大西 中間報告後のスケジュールは。

教育長 令和10年度実施を目標とし、早期実現に向けた取組を進める。

大西 自校で炊飯する考えは。



より良い学校給食を求める
亀岡市民の会アンケートより

大西 市民の声を生かした給食を。

検討委員会で議論していただきたい。

亀岡市シルバー人材センターをはじめ、シニア世代の活躍機会の創出を



富谷 加都子 議員

富谷 就労状況を鑑み、高齢化に見合った就労の創出や業務単価の上乗せなどを支援する考えは。

不登校対策として、学校・家庭・他機関とさらなる連携強化を

富谷 不登校児童を支える保護者を支援する場として、学校や行政以外にアドバースを受けられる場所はあるのか。

教育長 学校が相談支援の中心になるため、学校や行政以外の窓口は把握できていないが、みらい教育リサーチセンターでは専門員による相

市長 身体の負担を考慮し、短期間で簡易な業務などの就労機会の創出が求められている。市の業務でも優先的な調達に努め、シルバー人材センターと連携し、必要な支援を行う。

富谷 引き続き就労の創出を要望する。

談が可能である。

富谷 以前、一般質問で保護者の会を立ち上げてはどうかと求めたことがあるが検討結果は。

教育長 行政と保護者の意見交換会ができる場を設けていきたいと考えている。

公共交通について問う



土岐 新 議員

土岐 ①JRR山陰本線復便の取組状況は。②バス路線の延伸や経路変更の状況は。③公共交通業務を担当する職員数は。④新たに公共交通に特化した課を設置しては。

市長 ①年内に復便要望を行うため、2市1町の首長で調整しており、署名活動を行うとともに要望活動を行う予定である。②コミュニティバスについては西つづじヶ丘美山台の路線変更を予定している。③4名である。④現状の課題やライドシェアなど新たな取組も見据えて全体的な組織や機構改革を進めていきたい。

特別支援学級について問う

土岐 ①特別支援学級は増加傾向なのか。②本市の特別支援学級の児童生徒に対する教育方針は。

教育長 ①10年前より約1.5倍に増加しており、今後の予測は難しい。②児童生徒の教育的ニーズを把握

し、適切な指導・支援を通して進路保障につなげることや共同学習を推進し、通常学級の中で共に学ぶことを大切にしている。

投票率向上のため、移動式期日前投票所の設置を！



法貴 隆司 議員

法貴 政治参画を促すことは大切なことであり、高齢者や子育て世代、働く市民が投票しやすい環境を整えるため、移動式期日前投票所の導入を検討しては。

曾我部町南条郵便局前の交差点を以前の点滅信号に戻して！

法貴 曾我部町南条郵便局前の交差点が点滅信号から通常信号に変更され、国道423号への進入が困難になったと地元から意見が寄せられている。事故防止の観点から以前の点滅信号に戻せないか。

総務部長 信号機をLEDに改良したタ



平本 英久 議員

有害鳥獣による農作物への被害は、もはや死活問題！

平本 鳥獣の個体数が増加し、農業従事者から被害が激増していると聞くが、本市の被害状況は。以前から提案している農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの招致や同資格の取得を推奨する考えは。

『プラントベースフード』とは？
どのように活用していくのか？

平本 プラントベースフードとは。今後プラントベースフードを活用して目指す本市の未来像は。

市長 大豆や小麦などから肉や卵、チーズなどに似せて作られる植物由来の原材料を使用した食品である。市内飲食店の協力を得て、インバウンドを含む観光促進やオーガニック野菜の地産地消の推進、新たな販路開拓につなげていきたい。



原野 実生子 議員

市立病院における小児科夜間診療開設の経緯と診療内容は

原野 市立病院の小児科に新しく夜間診療を開設した経緯と診療内容は。

病院事業管理者 通常の午前診療に加え、12月から毎週木曜日に夜間診療を開始した。木曜日の夜間は、

こども家庭庁ベビシッター派遣事業割引券の具体的な広報の検討は

原野 こども家庭庁ベビシッター派遣事業割引券について、本市内の企業などに向けた、広報などは検討しているのか。

こども未来部長 具体的な広報としては、

地元事業者優先の市発注工事により、地域経済の活性化を



片山 輝夫 議員

片山 民間活用手法としてのPFI方式は、一括発注のため、大手企業が受注し、地域経済への貢献が乏しい点が指摘されており、安易に導入すべきではないと考

JR亀岡駅に接続する大井町内のコミュニティバスの試行的運行を！

片山 「利用しやすいバス交通を求める大井の会」が多くの署名を集められ、大井町内のコミュニティバスの試行的運行を要望されたが、どのように移動権を保証するのか。

まちづくり推進部長 路線の新設には様々な課題があり、ダイヤ改正や路線見直しにより利便性の向上を図りたい。地域の実情に応じた運行形態を検討する中で、市としても地域主体型交通の支援を検討していきたい。

市役所ではさまざまな相続相談や案内対応はあるのか



林 徹司 議員

林 単身高齢者や他市町に住む親戚の方などに相続相談や戸籍の広域交付の流れなどの情報提供や案内を行っているのか。

JR馬堀駅からトロッコ亀岡駅へのにぎわいある周辺整備を

林 トロッコ亀岡駅への道や周辺地域について、分かりやすい案内板をJR馬堀駅前に設置し、シーズン中は道中に亀岡の四季を彩る灯籠を置き、インスタ映えするような名所道にしてはどうか。

市長 利用者にももう少し分かりやすい表示が必要だと考える。どのようにすれば、



JR馬堀駅前の町並み

山間地域で人口減少が目立つ移住定住促進のさらなる強化を！



竹内 博士 議員

竹内 本市の山間地域では、最近10年間で人口が約500人減っている。空家バンクを活用した移住定住促進をもっと強化するべきでは。

市長 人口減少が著しいエリアは、移住

どうするの？不登校過去最多
学校作業療法士の導入検討を！

竹内 岐阜県飛騨市では、全小・中学校に作業療法士が訪問し、児童生徒や保護者、教職員が発達診断や相談できる体制が整えられ、不登校対策につながっている。本市へ導入は。

市内で主に小児科を診療する5つの診療所のうち、3か所が休診となるため、当院がその受皿となるように開設し、午前診療と同様に、内科的急性疾患の診療内容に対応する。

原野 夜間診療を開設いただき、心より感謝申し上げます。今後とも亀岡市民の医療に尽力いただくようお願いいたします。

亀岡商工会議所に本制度の趣旨を理解いただき、周知啓発の協力を依頼したいと考えているが、こども家庭庁の予算枠もあるため、効果的な広報の時期について検討していく。

促進特別区域に指定し、情報発信している。移住者のニーズは、家庭菜園や古民家暮らし、購入よりも賃貸を希望されるなどの傾向がある。空き家物件の登録が少なく、所有者は早く手放したいため、売却希望が多いことが課題である。ニーズを把握しながら、移住施策や空き家対策を進めていきたい。

教育長 人材確保の問題などもあり、まずは個別のアセスメントや個別支援プログラムの実施、家庭や外部機関との連携、学校作業療法士の視点を踏まえた研修などを取り入れたい。

青空に描く祝市制70周年記念



小川 克己 議員

示飛行を誘致する考えは。

小川 令和7年度は市制70周年。節目を記念して、市民からも要望があると聞くが、航空自衛隊のブルーインパルスが、雨降り、冷たいJR千代田川

雨降り、冷たいJR千代田川

小川 雨が降ると、屋根がないホームでは、傘を差して列車を待つしかない状態になっている。通勤時間帯に特急列車の通過もあり、大変危険である。JR西日本はお客様の、亀岡市は市民の安全を守らなければならぬと思うが所見は。

まちづくり推進部長

駅利用者の安全性と利便性の向上が図られるよう、自由通路の整備に係る協議の場の上屋の延伸などについて協議を進めている。今後もJR西日本と継続して協議を行い、要望していきたい。

旧亀山城しゃちほこの返還を



大塚 建彦 議員

市長 旧亀山城の天守に飾られたしゃちほこ瓦は、城が取り壊されたときに払い下げられ、現在は京都府立医科大学の所蔵となっている。亀岡市に寄贈していたことができないか年明けに話し合う機会を設ける予定である。

大塚 昭和30年1月1日、亀岡町を中心に近隣町村が合併し、亀岡市が誕生した。令和7年に市制70周年を迎えるが、記念事業の一環である旧亀山城しゃちほこ返還事業の進捗状況は。

子どもファーストに向けた保育士の確保を

大塚 子どもファースト事業である保育料第2子以降全て無償化は、子育て世代に大変好評である。一方で、保育士不足により、0歳児は希望する時期に入園できない実態がある。本市の奨学金返還施策による、保育士確保の成果は。

こども未来部長

現在、民間園から今年度の保育士採用の成果として、遠方出身の学生から応募があり、採用に至ったと聞いている。

わがまち花づくり推進事業金の復活を！



山木 裕也 議員

復活させては。

市長 令和7年度から「わがまち花づくり推進事業補助金」を復活させ、緑化フェアの開催周知を目的に、フェアのロゴ入りプラントの製作を行うなど、フェアの開催へ向け、機運を高めていきたいと考えている。

買物困難者に対策支援を！

山木 移動スーパーの設備導入に助成を行う考えは。助制度が新たに追加された。高齢者の生活支援の観点から、今回改正された点が、どのように移動販売を運営される民間事業者への支援につなげられるのか、研究・検討を行っている。

学校図書館の整備充実は早急に



三上 泉 議員

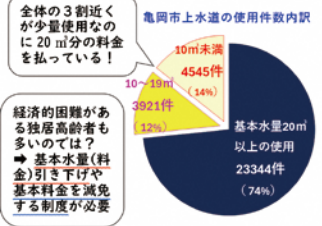
ITベース化の早期実施や、学校図書館の充実を求め、直ちに改善するべきでは。

教育長

本市では、1人の司書が2〜4校を巡回している。図書データのベース化は多くの小学校で未実施。ネット環境は1校以外未整備である。検討していく。

水道料金の負担軽減を

三上 基本水量20立方メートル未満の水使用世帯もあり、独居高齢世帯も多く含まれている。基本水量や料金の引き下げ、生活困難世帯などへの福祉施策として減免などの制度が必要では。



した水道提供に不可欠。独居高齢者支援施策は給付金など別施策で行ってきた。市民に負担をかける努力をする。

認知症の人と共に生きる優しい共生社会の構築を



山本 由美子 議員

動、心理症状の改善や介護者の負担軽減にも効果を上げており、本市においてもユマニチュードの普及に取り組む考えは。

健康福祉部長

認知症の人にとって、よい良いケアが行われるよう、先進自治体の事例を参考に、他の施策と併せて普及について検討する。

加齢性難聴の早期発見・早期介入等に向けた体制整備の推進を

山本 ヒアリングフレイルは、聞こえにくさから、会話や人と会う機会が減るなどコミュニケーション不足により、社会的に孤立しやすく虚弱な状態やうつ、認知症などに陥る可能性が高まる懸念が懸念されている。早期発見への取組状況は。

健康福祉部長

今年度から、通いの場において聞こえに係るチェックリストを用いて本人や家族、周囲の人の気づきへのきっかけづくりに取り組んでいる。

救急拠点設置の進捗状況は



小林 仁 議員

小林 日勤救急隊は、現場到着時間が長い西部地域に配置するべきと考えるが所見は。

市長

西部地域からの消防拠点設置要望を踏まえ、既存施設の活用観点から、旧本梅小学校の校舎などを活用した配置を調整している。

小林 日勤救急隊創設のスケジュールは。

市長

令和7年度から人員確保や設備の整備を行い、最速で令和8年4月からの運用を目指している。

小林

西部地域から要望を出していたが、西部地域のみならず、組合管内の救急需要逼迫の緩和、人命救助となることに感謝申し上げる。

学力向上に向けての取組強化を



大石 慶明 議員

組むべきではないか。

大石 子どもファースト宣言を行い、子どもと子育てを応援する取組をされているが、併せて子どもの学力強化にも取り組む。

学校改修・安全対策の推進に向けさらなる取組を

大石 学校施設は子どもたちにとって居心地の良い環境と、安全の確保に努めるべきだと考えるが現在の取組状況は。

教育部長 学校施設長寿命化計画に基づき改修している。トイレも洋式化に向け、取り組んでいる。



福井 英昭 議員

サンガスタジアムby京セラ建設時に言われた杞憂は今

福井 アユモドキの個体数の変化は。

市長 微増している。

福井 治水へ影響は。

市長 日吉ダムや保津橋下流の整備で安全度は増している。

福井 駐車場問題は。

市長 保津川の対岸や民間でも対策された大きな問題はない。

福井 鉄道輸送（JR）への影響は。

市長 増便や増結によって1時間以内には解消している。

福井 「六価クロム」は検出されたのか。

市長 基準値を超えるものは出なかった。

福井 「1年に20回しか使わない無駄なもの」なのか。

市長 今では1年に50回は使っている。

福井 「借金を次代へツケ回しすることになったのか。

市長 亀岡の知名度向上や地理的なPRも含め、計り知れない効果があった。



森林環境譲与税を活用した、鳥獣被害対策を



梅本 靖博 議員

環境譲与税を活用した森林の集約化に積極的に取り組み、鳥獣被害の多い地域も考慮した森林整備箇所の決定、整備内容の検討を行う。

梅本 森林整備による鳥獣被害対策の効果は。

産業観光部長 森林

地元の浸水被害対策として、雨水排水事業の推進を

梅本 市道馬堀駅国道線の池田歯科医院前交差点の浸水被害対策は。

検討する必要があると考えている。

上下水道部長 当該交差点における雨水排水路は国庫補助の要件を満たしていないが、補助対象でない事業ができない、しないということではない。状況に応じ、単費でも事業実施を

梅本 この交差点は生活する中で非常に重要な交差点である。いつまでも答えを先延ばしにするのではなく、安全安心のまちづくりの観点から、今後どのように交差点改良工事と合わせて進めていくか、庁内連携をお願いする。

松山 市長を先頭に複数ある候補地を視察、紹介して情報をユーチューブなどで発信することは、周辺地域や特産物をアピールするよいきっかけにもなると考えるが所見は。



松山 雅行 議員

児童生徒が安心して行ける万博に！

いただくなど、教育委員会としてサポートする考えは。

松山 児童を引率する先生の人員不足が心配されることから、低学年を引率する先生をサポートする役割で、教職員OBの方などにヘルプしていきたい。

市民力でサンガタウン誘致を！

とである。地域の皆さまで思い描いていただいていることを思えば、仮に候補地に漏れたとしても地区計画で新たに開発する可能性にもつながる。今回の提案をよい形で、将来の亀岡のまちづくりに生かしていく。

市長 候補地が決まるまで紹介していくことは、大変よいこ

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

令和7年度 市議会モニターを

〜開かれた議会をめざして〜

募集します！

令和6年度は、7人の議会モニターの皆さんに積極的に活動を行っていただき、たくさんのご意見をいただきました。

令和7年度も左記のとおり募集しますのでご応募ください。

活動内容

- 亀岡市議会の諸会議などを傍聴、もしくは視聴（インターネット、YouTube）し、議会運営に関する意見を提出
- 議会が行う広報広聴活動（かめおか市議会だよりなど）に関する意見の提出
- 議会モニター会議への出席
 - * 年3回程度 5月下旬、11月、3月に予定
- 議会が行うアンケート調査への回答など

応募期間・応募方法

- 令和7年2月17日（月）から令和7年3月14日（金）まで（必着）
- 所定の応募用紙に必要事項を記入いただき、議会事務局に提出（持参、郵送、FAX、電子メール）してください。
- ※ 持参以外の方法で提出された方は、提出したことを電話にて連絡してください。

申し込み・問い合わせ先

まずはご連絡ください
亀岡市議会事務局
 〒621-8501
 亀岡市安町野々神8番地 亀岡市役所7階
 TEL 077-1125-5051
 FAX 077-1125-6965
 メールアドレス gikai@city.kameoka.lg.jp

任期

- 令和7年5月（下旬）から令和8年3月末まで

応募用紙は、こちらから



ご応募お待ちしております！

安全・安心な環境整備と

にぎわい創出を目指して



12月議会を終えて

今議会では、主に災害発生時における安全・安心な避難環境を確保するとともに、地域防災力を高める拠点としての土地を取得するための増額補正予算や、全国都市緑化フェアin京都丹波の開催に向けた、公園緑地整備事業予算などの議案が提案され、慎重に審議を行いました。そして、令和7年度は市政70周年の大きな節目の年であり、様々な事業が計画されていきます。

また、12月議会も議会モニターの皆さまには、本会議、委員会を積極的に傍聴、視聴いただき感謝いたします。

今後も市議会としての役割を果たし、市民の皆さまの期待に応えられる議会運営や市民福祉の増進に取り組んでまいります。

副議長 浅田晴彦

【議場】 リニューアル！

～令和7年2月特別議会から～

マイク／スピーカー／モニター



音響機器の更新により、音質が良くなり、発言者の声がより聞き取りやすくなります。
※議長席や質問席には新たにモニターが設置されました。

モニター／カメラ



どちらも高画質になり、見やすくなります。
リアルタイムで発言者を確認することができます。

以上のようなリニューアルを行い、傍聴しやすい環境になりました。議場へぜひお越しください。また、インターネット中継においても映像が見やすくなり、議会でのやり取りが分かりやすくなりました。

ぜひ来てね！
ぜひ視聴してね！



市民の声

12月議会を視聴して



議会モニター
関 幸子 さん

子育て中の私にとって、市役所へ行き、会議を傍聴する時間を確保するのは難しく、12月議会をインターネット中継で視聴しました。

会議の中で「学校給食」、「子どもファースト事業」、「不登校対策」など、子育て・教育に関わる内容や「サング練習場誘致」についてなど、興味がある話題についての質問があり、答弁者が詳しく説明をされていた。一方で、会議中に集中力を切らしている仕草や居眠っているように見える人が画面越しに見受けられ残念に思いました。

新体制で一年

ご挨拶

No.200号から議会だよりは、紙面をオールカラー化し、これまで以上に親しみやすく分かりやすい議会だよりになるように取り組みました。また、令和2年以来中断していた「わがまちトーク」をリニューアルし、市民の皆さまと議員が、ともにわがまちの未来を見つめ、多様な意見を出していただく場となりました。これらの活動を通じて、市民の皆さまとのつながりを深められたと感じています。今後も亀岡市議会は、開かれた議会活動を目指してまいります。

広報広聴会議委員長

大塚建彦